

会議録要旨

(1) 会議の名称	令和7年度 第1回越前市地域包括支援センター運営協議会
(2) 開催日時	令和7年7月30日（水） 午後1時30分～午後3時
(3) 開催場所	市民プラザたけふ 大会議室1
(4) 出席委員氏名	野尻 健一郎委員、片山 雅彦委員、竹野 恭平委員、宮下 ひとみ委員、 佐々木 みゆき委員、万所 繁雄委員、青山 征雄委員、谷口 和正委員、 湊崎 幸子委員、市川 宏枝委員
(5) 欠席委員氏名	なし
(6) 出席所管課職員 職氏名	部長 笹田 和子、課長 神門 弘明、副課長 岩田 ゆき、副課長 渋谷 絹代、主幹 稲垣 由香理、主査 友国 麻里、主事 駒 正晴
(7) 会議議題	1. 令和6年度越前市地域包括支援センター運営状況及び事業実績について 2. 令和7年度越前市地域包括支援センター運営方針について 3. 令和7年度越前市地域包括支援センター事業計画及び実施状況について
(8) 傍聴者の数	0名
(9) 会議資料の名称	1. 令和6年度越前市地域包括支援センター運営状況及び事業実績について 資料1：チームオレンジ活動計画シート 資料2：介護予防教室3拠点 2. 令和7年度越前市地域包括支援センター運営方針について 資料3：令和7年度運営方針 3. 令和7年度越前市地域包括支援センター事業計画及び実施状況について 資料4：圏域別高齢者データ
(10) 会議の内容の要旨	1. 令和6年度越前市地域包括支援センター運営状況及び事業実績について ・本当に必要な人に必要な情報が届いているのか。地域で声掛けをしても届かない人は、包括が把握し直接的に関わってきている。当初は訪問による相談が多かったが、顔の見知った仲となり電話や地域との関わりから情報が入り、実態把握できるようになってきた。 ・今は施設に空きがあるのか。地域ケアシステムの浸透により、在宅で生活できる期間が延びたこと、介護度の縛りがない有料老人ホームやサ高住が増えてきたことにより、以前より空床がある。 ・小学生へも認知症サポーター養成講座を行っている。高齢者との同居が少なくなってきたため、小さいうちから高齢者との関わり方を学んでもら

	えるのはいいこと。 2. 令和7年度越前市地域包括支援センター運営方針について 3. 令和7年度越前市地域包括支援センター事業計画及び実施状況について ・ 困難事例が増えているが、虐待件数は減っている。包括が丁寧に時間をかけて関わることで、虐待を未然に防いでいる結果ではないか。しかしながら、様々な事業を丁寧に行うには少ない人員ではないか。人員確保が課題である。 上記のような意見をいただいた。
(11) その他	—